

取扱説明書 工事説明付き

EVファン 畜産用吊下型ファン

品 番

NK-14Ezb-50
NK-14Ezb



もくじ

安全上のご注意	2~3
梱包内容	4
組立てのしかた	5~9
組立確認	9
設置場所の選定	10
設置前の準備	10
設置上のお願い	10
設置のしかた	10
電気工事	11
試運転	11
使い方	11
仕様	裏表紙
お手入れのしかた	裏表紙
保証／アフターサービス	裏表紙

この説明書は必ずお客様にお渡しください

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に
お使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を
必ずお読みください。
- この取扱説明書を大切に保管してください。

この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、
それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致し
かねますのでご注意ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■仕様変更、改造、分解
は絶対にしない



火災・感電・
けがの原因と
なります。

分解禁止

●修理は販売店へご連絡
ください。

■本体を組立後、設置、
配線する



異常振動感電、
けがの恐れが
あります。

■アースを確実に取り付
ける



故障や漏電の
ときに感電す
る恐れがあり
ます。

アース線接続

■モーターには水をかけない



ショートや漏
電の恐れがあ
ります。

禁止

■電線の接続は確実に行う



接続が不完全
な場合は発熱
し火災の原因
となります。

■入力電源OFFを確認して
から配線する



感電、火災の
恐れがありま
す。

■高さ1.8m以上の所に設置
する



可動部に触れ
けがをする恐
れがあります。

■お手入れの際は電源スイッ
チを切る



感電やけがを
することがあ
ります。

■配線工事は電気設備技術
基準、内線規定及び工事
説明に従う



あやまった配
線工事は漏電、
感電や火災の
恐れがありま
す。

■換気扇（ファン）1台ご
とに過負荷保護装置を必
ず取り付ける



火災の恐れ
があります。

警告

- 振動、羽根が回らない等の異常時には使用を中止する



感電、火災の恐れがあります。

- 修理は販売店へご連絡ください。

- 吸入口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れない



けがをする恐れがあります。

接触禁止

- 雨や水のかかる場所には取り付けない



水場使用禁止

ショートや感電の恐れがあります。

- 据え付け、配線工事は専門業者に依頼する



接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

- 特に電気工事は法律により免許のない者の工事は禁止されています。

- スイッチや分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない



感電の恐れがあります。

注意

- モーターに触らない



高温になっているので、やけどをする恐れがあります。

- 3相200Vに接続する



火災、感電の原因となります。

- 本体は十分強度のある所にしっかりと取り付ける



落下によりけがをする恐れがあります。

- 本体がしっかりと取り付いているか確認する



落下によりけがをする恐れがあります。

- けが防止のため、作業は手袋を必ず使用する



けがをする恐れがあります。

- 重量物のため、取り付けには注意する



お願い

- 使用周囲温度が40°C以上になる場所に取り付けない
- 腐食性の処理水及びガスの発生場所での使用は避ける
- 振動しやすい場所に設置しない

- 吸込側、吐出側に傷害物を置かない

- 直射日光の当たる所に設置しない

- 氷結する場所に取り付けない

- 必ず空気取り入れ口（吸気口）を設置する

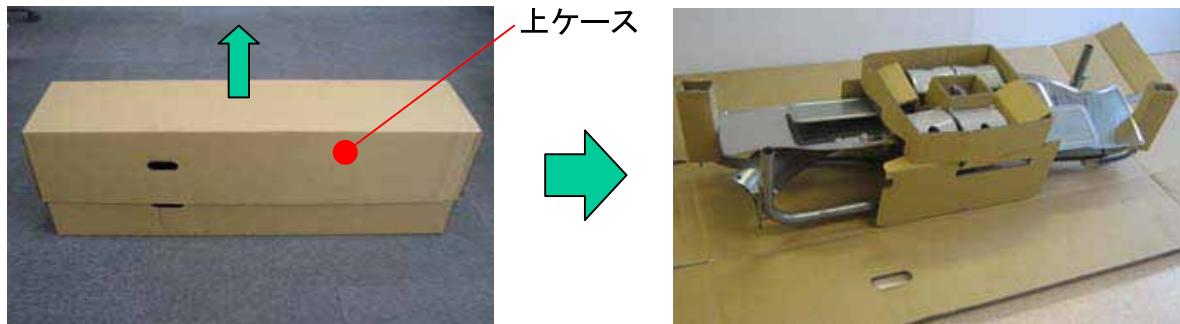
梱包内容

上ケースを持ち上げると下パットが広がりますので、作業シートとしてそのままの状態で組立てを行ってください。

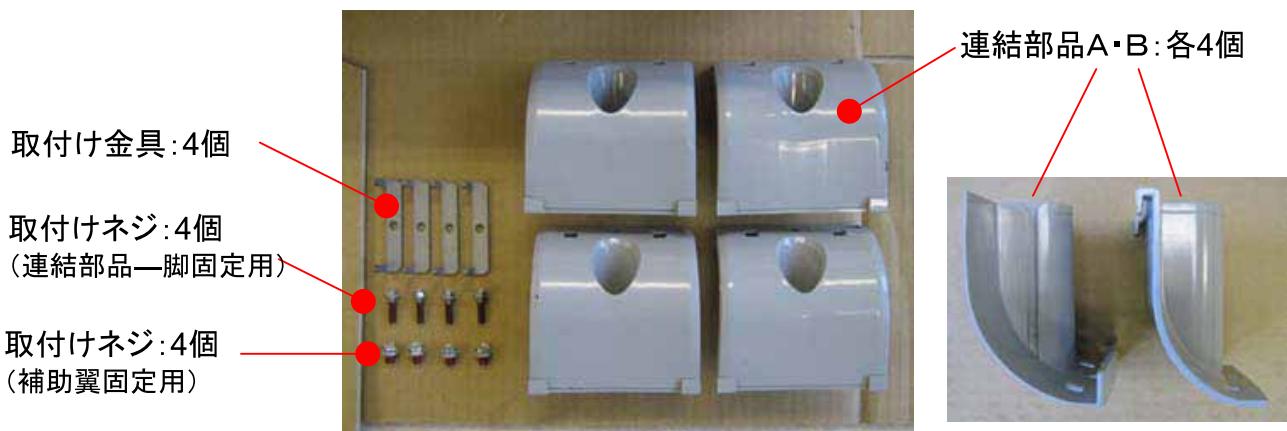
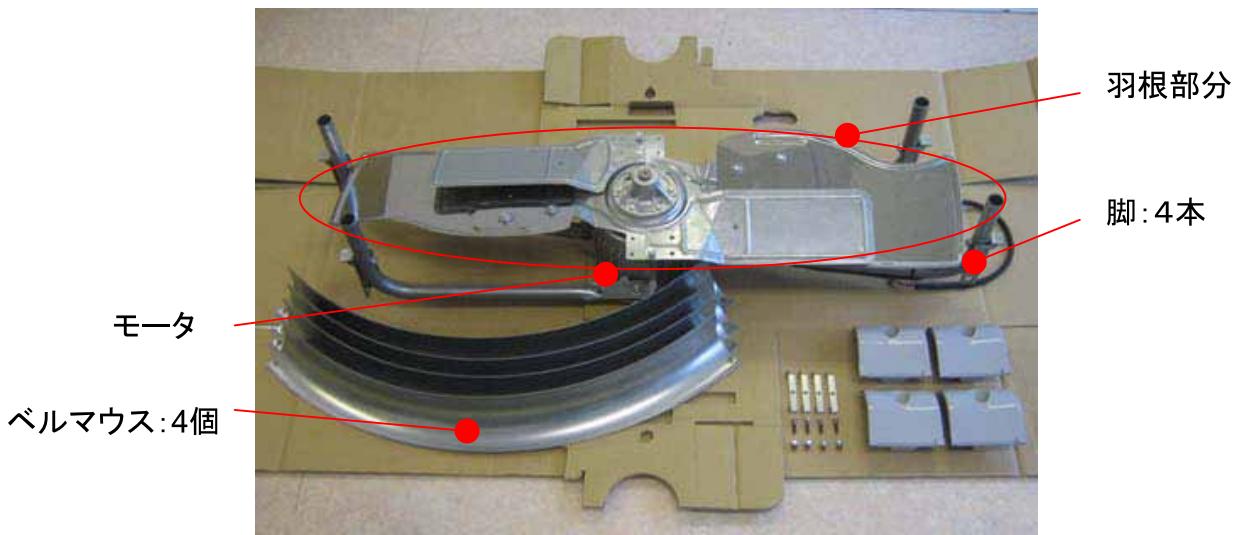
＜お願い＞開梱の際には羽根部分を持たないようにしてください。(羽根が変形する恐れがあります)

組立て前に以下の項目について確認してください。

1. 銘板に書いてある機種、出力、電圧、周波数などが注文通りのものか。
2. 輸送中の破損または変形がないか。



以下の内容のものが入っていることを確認してください。



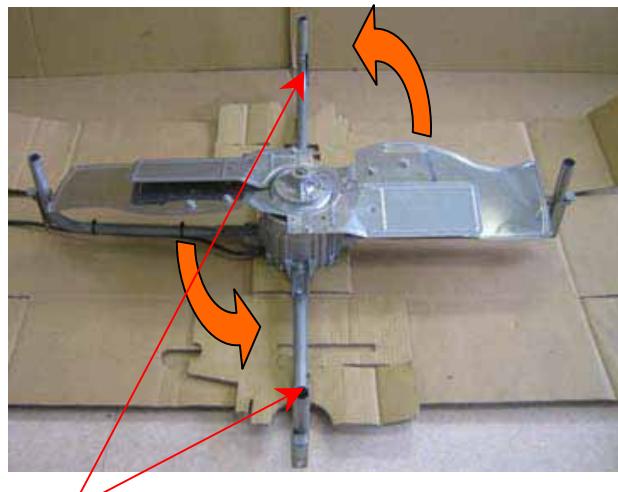
組立てのしかた

■ 現場で用意していただく工具

1. +ドライバー
2. メガネレンチ (14mm)…2本

1 脚をひろげる

たたんである脚2本をモータのミゾ部にはまる位置までひろげ、ボルト・ナットを手で締めてください(仮締めになります)



脚

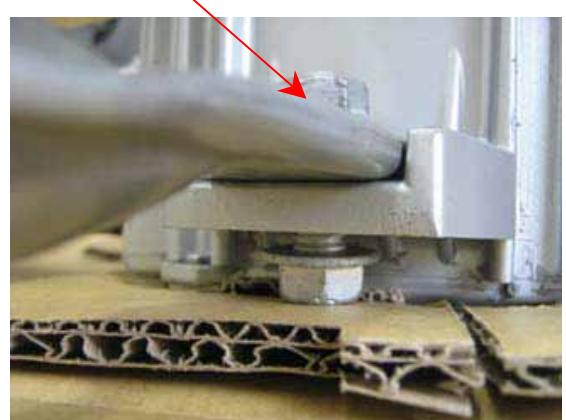
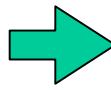
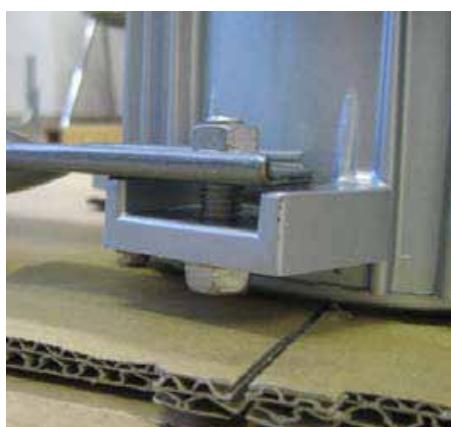


脚をモーターのミゾにはめて、ボルト・ナットを締めてください

この部分を持ち上げあげるとボルト・ナットが締めやすくなります

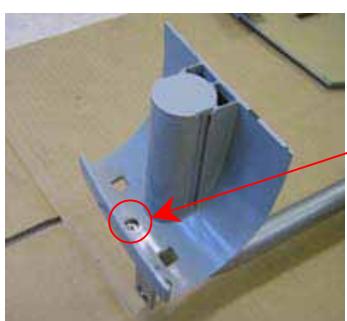
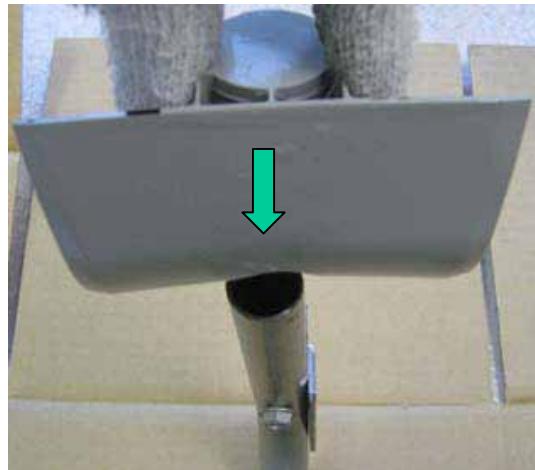
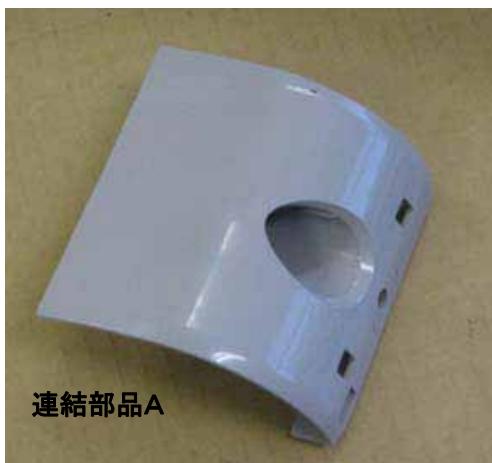
モーターミゾ部分拡大

ボルト・ナットは仮締めにしておきます



2 連結部品Aを取付ける(4ヶ所)

連結部品Aを脚の先端部に差込んでください



下の受け金具のネジ部分と
合うように確実に差込んでください

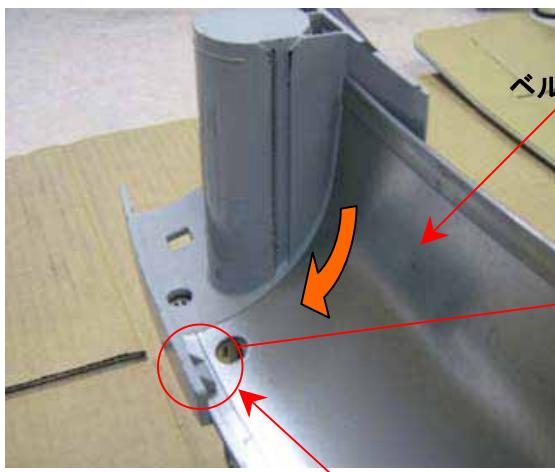


※連結部品Bは後で
使用します

連結部品B

3 連結部品Aにベルマウスをのせる

連結部品Aにベルマウスをのせて、フックに引っかけ
次の連結部品Aにのせてください



ベルマウス

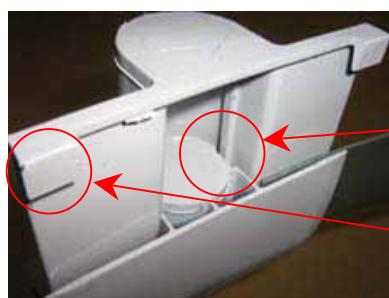
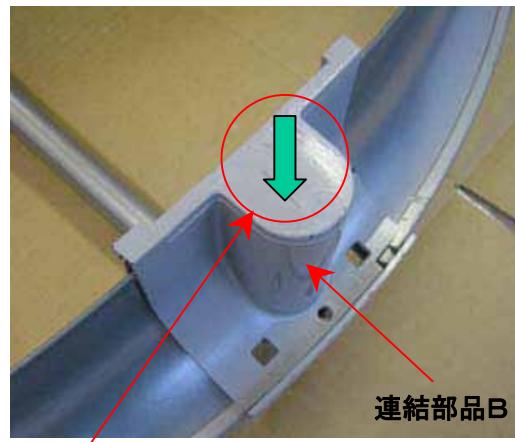
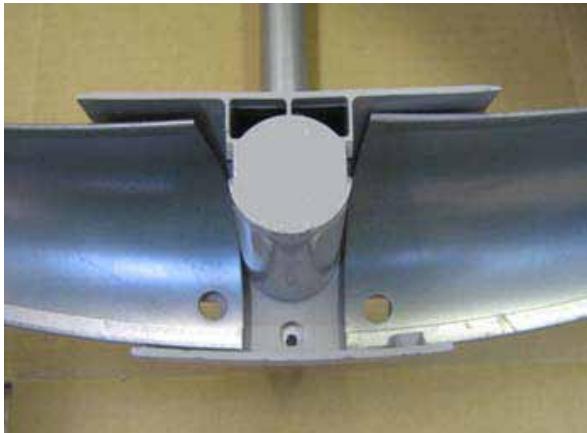


拡大写真

この部分のフックにベルマウスを
差込んでください

4 連結部品Bを差込む(順に4ヶ所)

2枚のベルマウスをのせた時点で連結部品Bを取付けてください(同様に残り3ヶ所取付けてください)



連結部品Bを上から差込むように取付けてください

この部分のみぞがはまるように、
連結部品AとBは取付けてください

この部分のフックが確実にはまるこことを
確認してください

5 取付け金具を差込む(4ヶ所)

連結部品A・Bとベルマウスの穴を合わせ
取付け金具を差込んでください

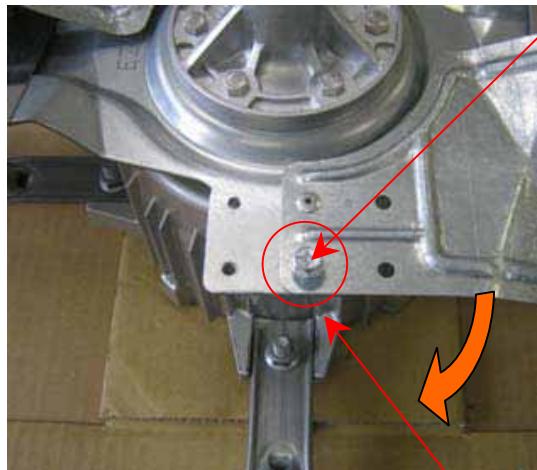


6 取付け金具をネジ締めする(4ヶ所)

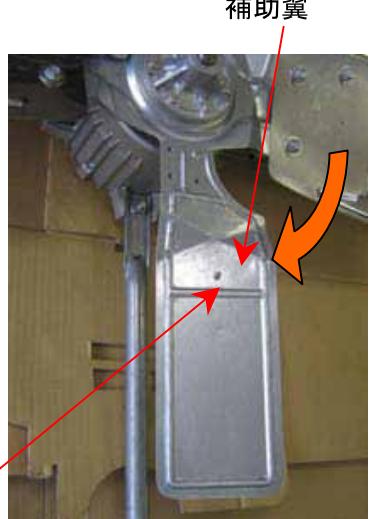


ネジは確実に締めてください

7 補助翼をひろげる(2ヶ所)

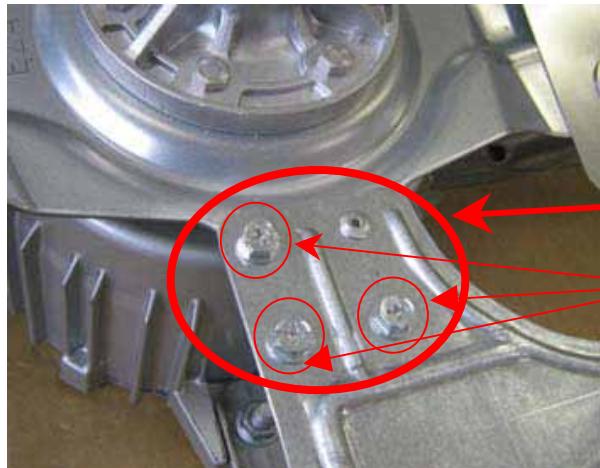


固定ネジ



補助翼

- ① 固定ネジをはずす
② 補助翼をひろげる



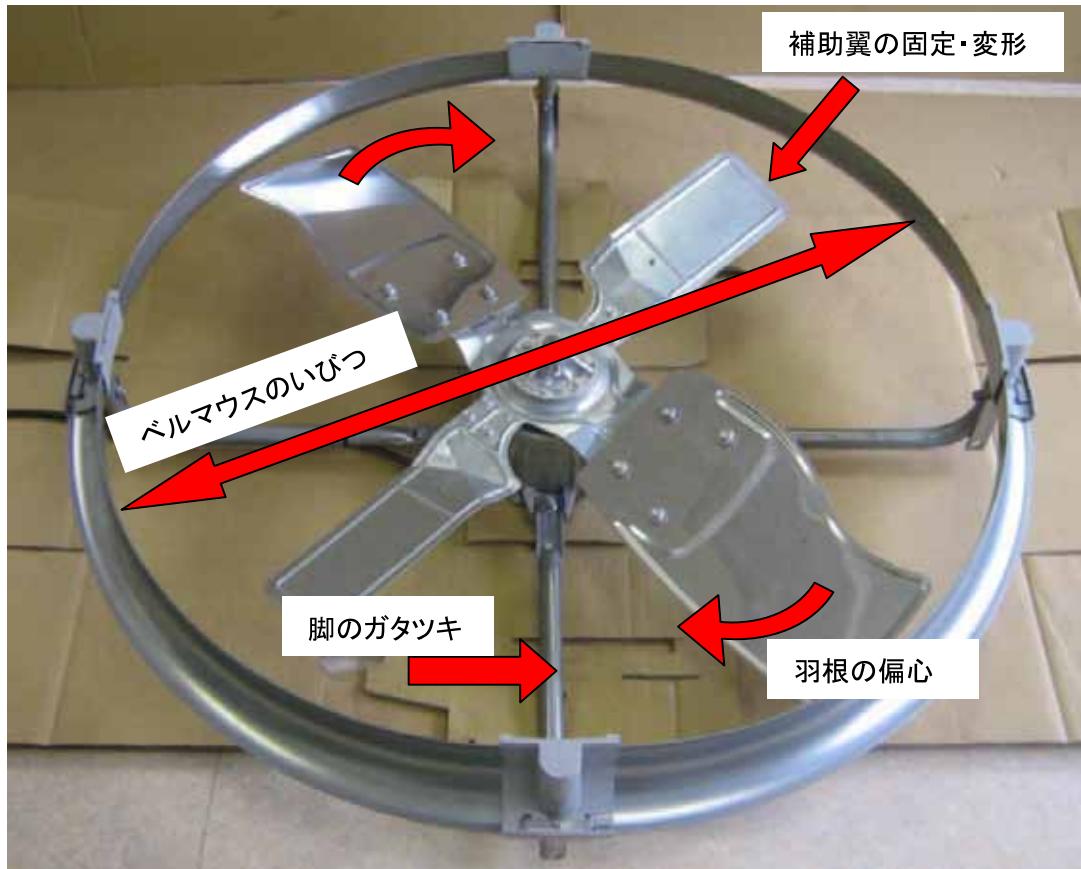
- ③ 穴同士(3ヶ所)が合うように補助翼を合わせる
④ 固定ネジ(3ヶ所)を確実に締める
⑤ 反対側も①～④の要領で固定してください

8 脚のボルト・ナットを確実に締める(2ヶ所)



脚をひろげ、仮締めしたボルト・ナットを
メガネレンチ(14)を使って確実に
締めてください

9 完成



組立確認

■組立後以下の項目について再度確認し、チェックしてください。

確認項目	項目番号	チェックマーク
ベルマウス部はいびつになっていますか？	上記図	
脚をもった時にガタツキはありませんか？	上記図	
羽根を手で回した時に偏心していませんか？	上記図	
連結部品Bは確実に取付いてますか？	4	
取付け金具は、穴を合わせて確実に差込まれていますか？	5	
取付け金具のネジは確実に締まっていますか？	6	
補助翼はひろがり、ネジ(6個)は確実に締まっていますか？	7	
脚のボルト・ナットは確実に締まっていますか？	8	

設置場所の選定

■お客様の同意を得て決定してください。なお、以下の場所は避けてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 使用周囲温度が40°C以上になる場所 | 5. 極度に密閉された場所 |
| 2. 氷結する場所 | 6. 直射日光の当る場所 |
| 3. 吸込口、吹出口に障害物がある場所 | 7. 腐食性の処理水およびガスの発生場所 |
| 4. 振動しやすい場所 | |

設置前の準備

■設置前に以下の部品を準備してください。

- | | |
|---|----|
| 1. 過負荷保護装置(モータブレーカーなど)..... | 1 |
| 2. 接続電線(4芯、 $2\text{mm}^2(\phi 1.6\text{mm})$ 以上) | 1 |
| 3. 設置用部材(チェーン等)..... | 一式 |

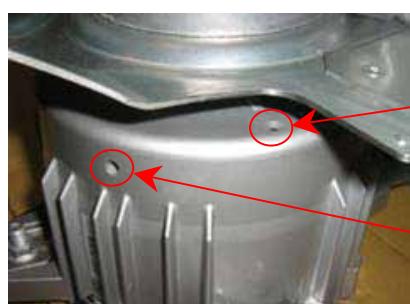
設置上のお願い

■ファンを取り付ける際にはモータドレン穴(水抜き穴)の位置を確認し、

どちらか(正面、側面)のモータドレン穴が下側(地面側)にくるように設置してください。

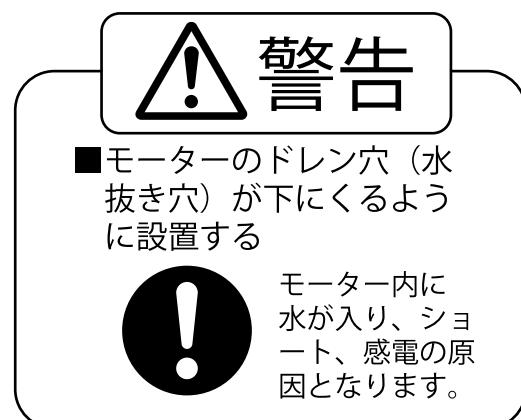
※どちらか1つの穴はキャップでふさがれていますので、真下側の穴がふさがっていた場合は

キャップをはずし、もう一方の穴をふさいでください。



正面モータドレン穴

側面モータドレン穴



設置のしかた

■取付けは、本製品に十分耐えられるチェーン等を使用してください。



チェーン
(4ヶ所)



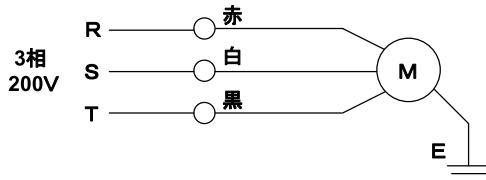
※取付けの際はこのようなはずれ防止付きフックを使用してください

電気工事

- 電線はアース線を含めた4芯を使用し、 2mm^2 ($\phi 1.6\text{mm}$)以上を使用してください。
- アース工事の際、本体側はモーターのフレームにEで表示されている端子からアースをひいてください。
- アース工事はD種接地工事をおこなってください。
- 電線の接続は確実におこない、接続後は絶縁処理をおこなってください。
- 配線は下図のように相順をあわせてください。

過負荷保護
装置の選定

モータブレーカー容量
3相200V、2.5A(0.4KW)用



試運転

- 試運転の前に以下の項目について確認してください。

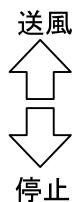
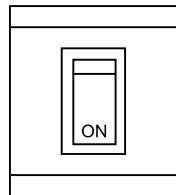
- 電気系統
 - 電線の接続は確実か？
 - 電線の固定は確実か？
 - 欠相になつてないか？
 - 絶縁試験はおこなつたか？
 - 電源電圧は規定通りか？(200V±20V)
- 強度その他
 - アース線の接続は確実か？
 - 接地抵抗は基準値以内か？
 - 設置場所の強度は十分か？
 - 部品は確実に取り付いているか？

■試運転

- 電源スイッチをいれるとファンがまわります。
※羽根の回転方向は吹出側から見て右回転(モータに回転方向が明示)です。
- 振動や異音がないことを確認してください。
- ファンの回転方向が逆の時は、電源を切って、3本の線のうち2本を入れ替えてください。

使い方

電源スイッチ
(ブレーカー)



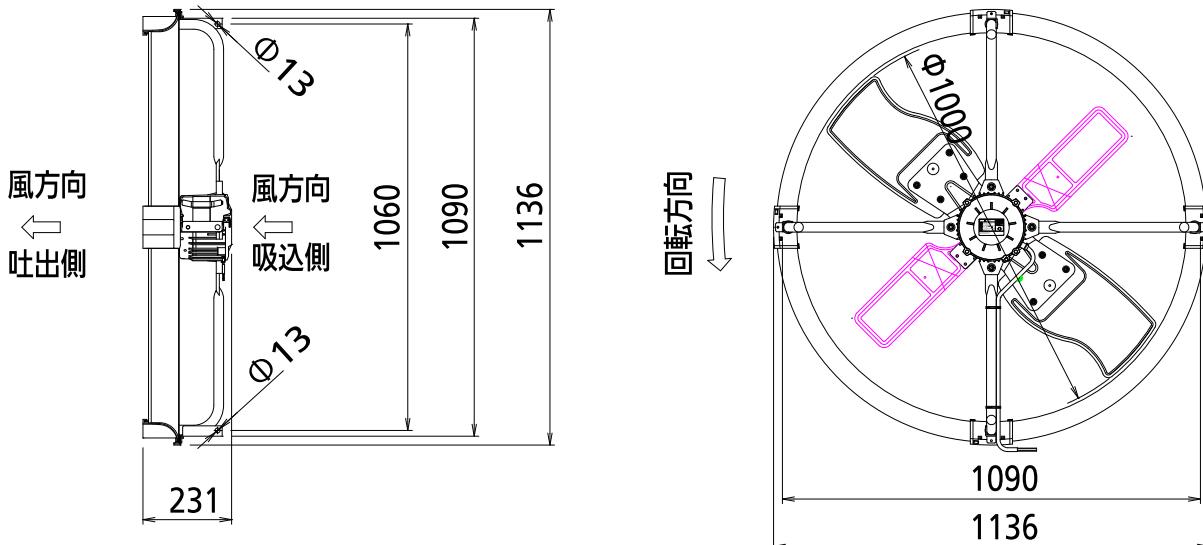
送風するとき	ON
停止するとき	OFF

■こんなときには…

現象	原因	処置方法
ファンが回らない	●電源スイッチがOFFになっている ●自動運転の温度調節器の設定がずれている	●電源スイッチを入れてください ●設定を変更してください
ファンの回転が遅い	●インバータ制御により回転数をおとしている	●インバータの設定を変更してください
よく送風しない	●吸込口、吹出口に障害物がある	●障害物を取り除いてください

仕様

品番	電源	周波数 (Hz)	風量 (m ³ /min)	消費電力 (W)	電流 (A)	回転数 (min ⁻¹)	質量 (kg)	騒音 (dB)	最高使用静圧 (Pa)
NK-14EZB-50	3相 200V	50	700	390	2. 1	720	20	63	0
NK-14EZB		50/60	600/700	320/460	2. 1/1. 9	725/850		63/67	



お手入れのしかた／保証／アフターサービス

お願い

- 清掃時に羽根を拭くときは変形させないよう注意してください
- 洗剤などを使用する場合は中性洗剤を使用してください
- 清掃 ほこりが多く付着すると、騒音・振動の原因となりますので、2ヶ月に1度を目安に清掃してください。 ※清掃のポイント⇒羽根・モーターのほこり

■EVファンの保証期間は納入の日から1年といたします。

保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、この本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6年保有します。

■アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

パナソニック環境エンジニアリング株式会社

〒486-8524 愛知県春日井市鷹来町字上仲田3905番3 TEL0568-81-1162

愛情点検

長年ご使用のEVファンの点検を！



このような症状
はありませんか

- ・スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
- ・運転中に異常音がしたり振動がある。
- ・異臭がする。
- ・その他、異常を感じる。

ご使用
中止

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2011

14EZB7500B-P0411-2041